

振り込め詐欺・オレオレ詐欺

令和5年 第1号

あなたの近くで被害が発生!!

1月の被害

1件

150万円

1月の被害

1件 150万円

※前年度同月

2件 120万円

※数値は暫定。

今後変わる場合があります。

1月に発生した詐欺の手口

警察官や銀行員がお金を預かりに行くことはありません!!

◇金融機関職員および警察官を名乗る者からの電話による預貯金詐欺が1件発生!!

①警察官・金融機関職員を名乗る者が電話をかけてくる

- ・「個人情報が悪用され、口座を勝手に作られて犯罪に利用されている。」
- ・「キャッシュカードを作り替える必要がある。
指紋認証に切り替えた方がよい。これから職員を向かわせる。」

②別の人物が自宅に来る

- ・金融機関職員を騙る者

③自宅を訪問した人物にキャッシュカード1枚を騙し取られてしまった。
(現金150万円の引き出し被害)まわりと情報を共有して
詐欺から大切な「家族」・
「財産」を守りましょう!令和4年(1月~12月)市内被害状況
(※令和3年との比較)

	発生件数	被害額
令和4年	56件	1億656万円
令和3年	19件	4,720万円

令和4年は前年より37件、5,936万円と大幅に増加。狭山警察署管内(狭山市・入間市)においては被害額が県内ワーストとなり、今年も警察とより一層連携を強め対策していきます。

“特殊詐欺被害防止カード”を作成しました



狭山市自治会連合会、狭山地方防犯協会、入間市と協働して、電話機に貼る特殊詐欺被害防止カードを作成しました。

もしも詐欺の電話がかかってきた時に備えて、このカードを電話機に貼り、日頃から注意喚起できるようにしましょう。

※2月中旬から各世帯に順次配布予定。

家族構成を確認する電話に注意！

県内で、民生委員などを名乗り、「一人暮らしですか？」と一人暮らしであることを確認する電話が確認されています。

一人暮らしであることが知られてしまうと、詐欺や侵入窃盗(空き巣、忍び込み、強盗)に発展する恐れがあります。

電話で家族構成を聞かれても、絶対に教えてはいけません！

侵入窃盗・強盗事件に注意！

県内で、住宅や店舗を対象とした侵入窃盗、強盗事件が発生しています。被害に遭わないためにも自宅の防犯対策を見直しましょう。

《対策例》

- ・在宅時でも戸締りを徹底。
- ・訪問者は、ドアスコープ、カメラ付きインターフォンで確認。
- ・ドアを開ける時は、ドアガードを利用。
- ・自宅に多額の現金を保管しない。